

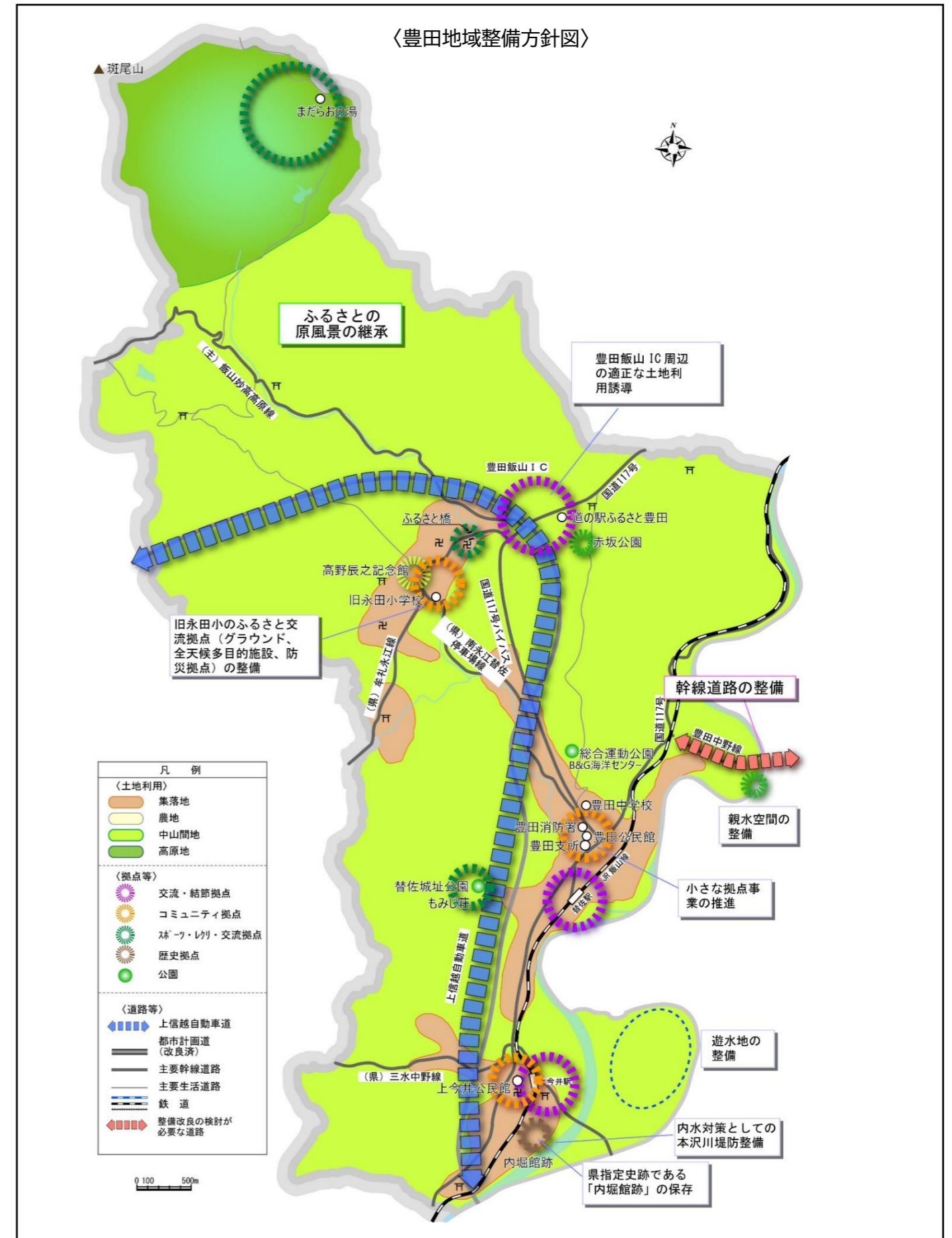
1 都市計画マスタープラン編：地域別構想【豊田地域】

1-1 地域整備の方針

地域の目標	「小さな拠点」を中心とした“ふるさと”の原風景を継承するまちづくり
地域の基本方針	豊田文化センター周辺の小さな拠点を中心として、地域の暮らしを支える機能の集積を維持しながら、斑尾高原の豊かな自然の保全・活用に努めるとともに、唱歌“故郷”に歌われる里山集落の風情・景観を継承することを目指します。

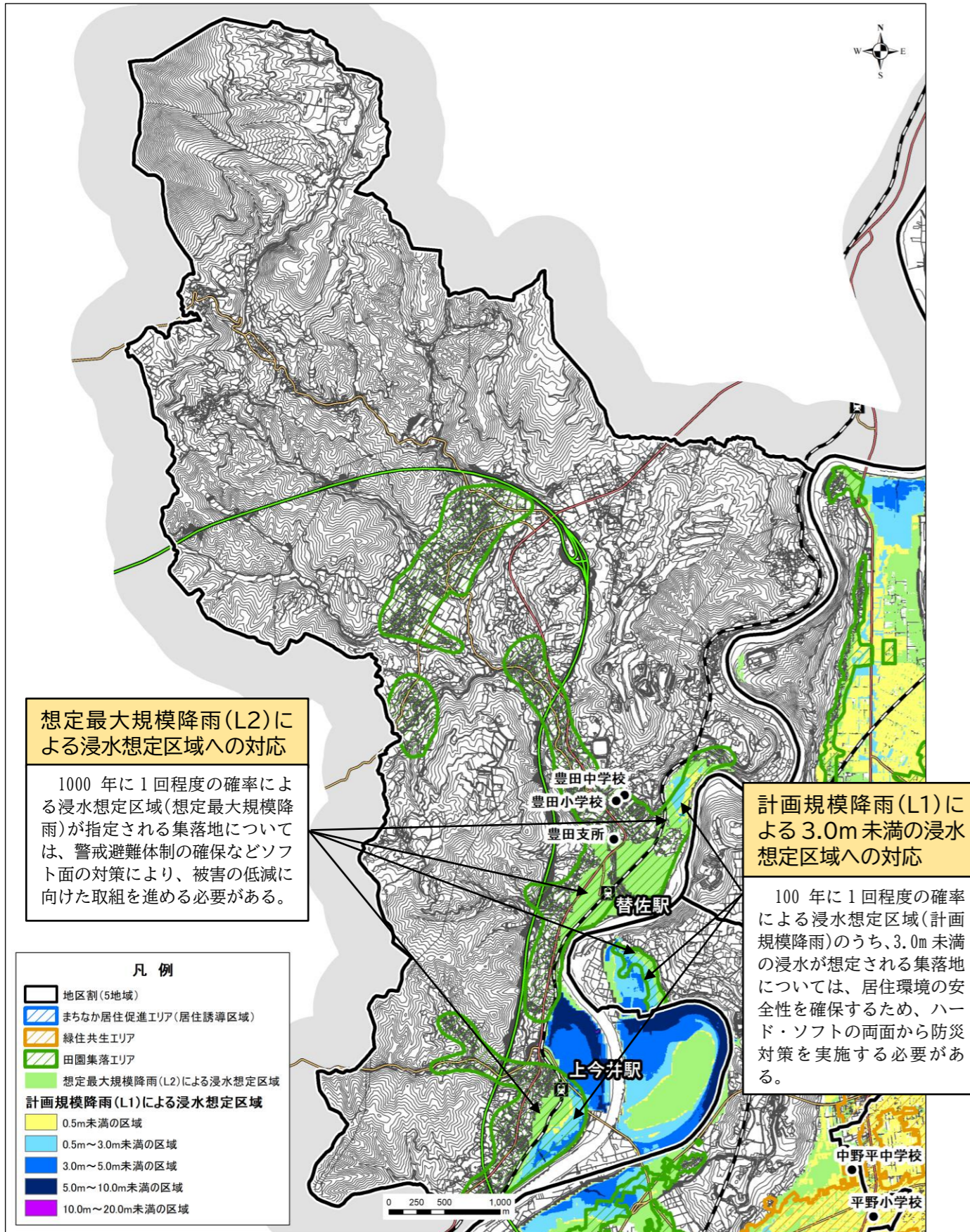
分野	整備方針
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○小さな拠点事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・豊田文化センター周辺には、地域の暮らしを支える機能が集積しており、今後ともこれらの機能の維持に努めます。 ○適正な土地利用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画法 29 条、中野市宅地開発等指導要綱の運用により、農地の保全を図り、無秩序な開発を抑制します。 ・豊田飯山インター周辺については、北信州の玄関口として、適正な土地利用を促進します。 ○都市計画区域の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然環境の保全と適正な土地利用の誘導による市域の一体化を図るため、都市計画区域の拡大を検討します。
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ○幹線道路の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・中野地域と豊田地域をつなぐ県道豊田中野線の整備を促進します。 ○生活道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道未整備区間の整備を行い歩行者の安全確保に努めます。 ○冬期間における交通の安全性確保 <ul style="list-style-type: none"> ・除雪等、冬期間の交通安全対策に努めます。 ○利便性の高い公共交通の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通計画（R4 策定）に基づいたバス路線の維持及び利用増進を目指します。
環境保全・景観形成	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさとの原風景の継承 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県景観育成重点地域に属するエリアにおいて、沿道の適正な土地利用を推進し景観の保全を図ります。 ・長野県景観条例、長野県屋外広告物条例、中野市沿道景観維持に関する指導要綱の適切な運用を図ります。 ・優良農地の保全と有効利用を推進し、里山の景観の保全を図ります。
都市防災	<ul style="list-style-type: none"> ○災害リスクを踏まえた災害に強いまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・現在進行している「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」と連携し、浸水想定区域における防災対策（遊水地整備及び堤防強化）を推進します。 ・急傾斜地の崩落防止など治山を促進します。 ○建物の耐震化促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「中野市耐震改修促進計画」に基づき、建築物の耐震化及び不燃化を促進します。

1-2 地域整備方針図



2 立地適正化計画編：防災上の課題【豊田地域】

2-1 浸水リスク



2-2 土砂災害リスク

